授業番号	ナンバリング	開講時期	単位数
1656	FAB200	2021年度前期	2単位
科目名	こども家庭福祉		
科目英語名	Child and Family Welfare 2-福		
担当教員	松本　充史		
資格・免許との関連	保育士資格取得のための必修科目 介護福祉士資格取得のための選択必修科目		
学修内容	1．こどもや家庭を取り巻く社会状況に対する福祉実践と、それを支える法制度、行財政の重要性を学習していく。 2．実践が培われてきた歴史、制度・政策、法律等の知識と実践に即した課題、とくに、児童虐待、こどもの権利、こどもの貧困に注目しながら、授業で扱っていく。 3．児童家庭福祉で重視される理念「こどもの最善の利益」、「個人と環境の相互作用」などを念頭に置き、少年非行、母子保健、子育て支援などのテーマを学んでいく。		
学修成果・到達目標	1．現代社会におけるこども家庭福祉の意義と歴史的変遷について理解する。 2．こどもの人権擁護について理解する。 3．こども家庭福祉の制度や実施体系等について理解する。 4．こども家庭福祉の現状と課題について理解する。 5．こども家庭福祉の動向と展望について理解する。		

授業計画		事前学修及び必要時間	事後学修及び必要時間
1	子ども家庭福祉の理念と概念	教科書目次、はじめについて読んでおく。関心のある章を読んでおく(120分)	児童福祉の理念と概念について理解する(120分)
2	子ども家庭福祉の歴史的変遷と諸外国の動向	教科書該当箇所について読んでおく(120分)	子ども家庭福祉の歴史的展開について理解する(120分)
3	子どもの人権擁護	教科書該当箇所について読んでおく(120分)	子どもの人権擁護について理解する(120分)
4	子ども家庭福祉の制度と実施体制	教科書該当箇所について読んでおく(120分)	子ども家庭福祉の法制度、実施体制について理解する(120分)
5	子ども家庭福祉の施設と専門職	教科書該当箇所について読んでおく(120分)	児童福祉施設の役割、子ども家庭福祉の専門職の役割について理解する(120分)
6	少子化と地域子育て支援	教科書該当箇所について読んでおく(120分)	少子化と子育て支援について理解する(120分)
7	母子保健と子どもの健全育成	教科書該当箇所について読んでおく(120分)	母子保健、児童健全育成の意義について理解する(120分)
8	多様な保育ニーズの対応	教科書該当箇所について読んでおく(120分)	保育ニーズと対応するためのしくみについて理解する(120分)
9	子ども虐待・ドメスティックバイオレンスとその防止	教科書該当箇所について読んでおく(120分)	子ども虐待とドメスティックバイオレンスの定義を確認したうえで関連性についても理解する(120分)

10	貧困家庭、外国籍の子どもとその家庭への対応	教科書該当箇所について読んでおく(120分)	貧困家庭対策について理解する(120分)
11	社会的養護	教科書該当箇所について読んでおく(120分)	社会的養護の実施体系について理解する(120分)
12	障害のある子どもへの対応	教科書該当箇所について読んでおく(120分)	障がい児福祉について理解する(120分)
13	少年非行等への対応	教科書該当箇所について読んでおく(120分)	少年非行等への対応について理解する(120分)
14	次世代育成支援と子ども家庭福祉の推進	教科書該当箇所について読んでおく(120分)	次世代育成支援について理解する(120分)
15	地域における連携・協働とネットワーク	これまでの配布プリントや教科書を読んでおく(120分)	試験勉強(210分)
試験	定期試験		

教科書	伊藤嘉代子／澁谷昌史編著『子ども家庭福祉』ミネルヴァ書房 （ISBN　978-4-623-07926-1）
参考書	
成績評価方法・基準	レポート課題（60%） 試験（40%） その他、平常点の反映や授業中にテーマを提示するレポート等も加点の対象とする。
備　考	保育士資格の必修科目、介護福祉士資格の選択科目、社会福祉士受験資格の科目にもあたります。 実践現場や社会でいかせる福祉的な知識、スキル、態度等を磨くトレーニングを授業内でします。 受講生の希望によって、発表、福祉現場を感じる内容なども考えています。
フィードバック	
実務経験のある教員による授業科目（※該当者のみ記載）	
授業内容	社会福祉士として児童福祉施設で実務経験のある教員が授業を担当し、保育士として求められる子ども家庭福祉のとらえ方や考え方にについての講義を行う。